

# 令和 2 年度 環境保全活動報告書

---

大津電機工業株式会社  
滋賀地区



# 概要

---

- 商号 大津電機工業株式会社
- 創立 昭和32年8月30日
- 役員 代表取締役社長 北村 太志
- 主要事業内容
  - 電着塗装(電機・自動車、機械部品)
  - 大型建材塗装
  - 静電塗装、粉体塗装、



# 環境理念

---

- 大津電機工業株式会社は  
自然環境・地域社会との調和を図り、  
働きやすい工場環境づくりにつとめ  
人と環境にやさしい、豊かな社会と  
環境の実現に貢献します。

# 令和 2 年度主要活動と成果

## ・主要活動内容

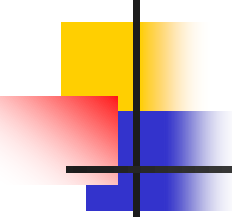
当社ではISO14001:2015(JIS Q 14001:2015)に準じてエネルギー資源の節約と環境保全を目的とした活動及び情報公開と地域社会貢献、安全操業の確保とクリーン活動を継続しています。本年度は、コロナウィルスによる取引先の、生産調整が相次ぐ中、対加工高比で削減目標を2019年比10%削減に設定し、以下に示す環境保全活動を行いました。

## ・エネルギー・資源の節約と環境保全を目的とした活動

### ①地球温暖化防止活動

生産工程では生産効率化の推進、不良率削減による作業ロス削減などを進め、**CO2排出量は 対 2019年度比 10%の削減目標に対し、15.4%削減できました。**

CO2量では1.71t/円になる(対2019年度比)。



# 令和 2 年度主要活動と成果

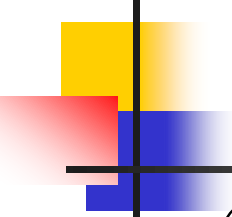
---

## ②資源循環、環境負荷の低減活動

不良率の低減、塗装条件の適正管理やシンナー、塗料の再利用を進め、**塗料溶剤使用量は対2019年度比10%削減という目標に対し4.8%の削減となりさらなる改善が必要となりました。梱包資材使用量では10%削減という目標に対し、23.6%の削減となりました。**

## ③資源の保護活動

活動としてはダンボール、PPバンドのリサイクル、資源ごみの分別排出、排水処理条件の改良による汚泥量の削減を継続し、**廃棄プラスチック量は対2019年度比10%削減という目標に対し 33.1%削減できました。**



# 令和 2 年度主要活動と成果

---

## ④環境負荷の低減

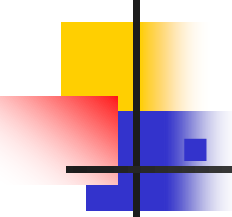
PRTR対象物質の使用量削減を目的として、シンナー、の再利用を実施した。**再生シンナー使用比率は58.5% (昨年度は 58.2%)と0.3%の向上にとどまりました。**

## ・情報公開と地域社会貢献活動

- ①排水、騒音、振動、地下水の定期的分析と公的機関への報告を行った。
- ②琵琶湖市民清掃(盛越川清掃)など地域住民活動に積極的に参加した。

## ・安全操業の確保とクリーン活動

- ①全事業所でのゼロ災活動    ②クリーン活動を実施



# 令和 2 年度活動計画

- エネルギー資源の節約と環境保全を目的とした活動
  - ①地球温暖化防止、CO2排出量の削減
  - ②資源の節約、塗料・溶剤使用量、梱包資材使用量の削減
  - ③資源循環、プラスチック廃棄物の削減
  - ④環境負荷の低減、PRTR対象化学物質の排出量削減
- 情報公開と地域社会貢献
  - ①定期的な排水、騒音、振動、臭気、地下水測定
  - ②積極的な地域住民活動への参加
- グリーンプロダクトの開発とグリーン調達
  - ①有害物質を含む塗料、溶剤の使用量削減
  - ②主要購入品のグリーン調達
- 安全操業の確保とクリーン活動
  - ①全事業所、工場のゼロ災害の達成
  - ②全事業所、工場でのクリーン活動